

令和3年1月14日
ひよこの会
にじと風福祉会

令和3年 新春餅つき大会報告

1. 日時 令和3年1月9日（土）、10:00～15:00（V・職員は 9:30～18:00）
2. 場所 にじと風
3. 参加者 合計28名
利用者：太田（1）田口（1）佐藤友（1）清水矢（1）矢吹（1）高橋拓（1）伊藤（1）玉岡（1）
廣瀬（1）落合（1）瀬古（1）白柳（1）加藤唯（1）樫本（1）関根（1）萩原（1）飯沼（1）
重松（1）吉野純（1）

V : 築瀬

職員 : 吉野、荒木、大野、内田、橋本、島田妙、鎌形、細井

19名
1名
8名

来場者 : なし

4. 趣旨

- ・にじと風の新年を、お餅をついて食べながら祝う。
- ・利用者、V、職員、地域住民との親睦を深める。
- ・新型コロナウイルス感染防止に努め行事を楽しむ。

5. 前日準備 職員がおこなった。

- ・20:00～23:00
- ・米とぎ（40kg） 12回分 （4キロずつに分ける） 2升分 新型コロナウイルス感染防止の為餅つき行わず出来た餅を購入。
- ・備品、食材の搬入
- ・施設内の片付け、シート張り 新型コロナウイルス感染防止の為餅つき行わずシート張り無。片付けのみ行う。
- ・看板、飾り付け
- ・臼、杵を水に浸す 新型コロナウイルス感染防止の為餅つき行わない為借用せず。

6. 当日の流れ

- 9:30 V・職員集合
お餅準備、食材用意
- 10:00 利用者集合 健康観察
- 10:30 朝の会、1日の流れの説明、チーム分け。1チーム10人の2チームに分ける
- 10:50 羽根つき開始。2チーム対抗。10点マッチ。
- 11:30 福笑い 1チーム1人ずつ行う。1人1分30秒で行う。
- 12:00 昼食 お餅（きなこ、あんこ、磯部、納豆、辛み）豚汁
- 13:30 書初め（個人） 1人ずつ見本をみて書初めを行う。
- 14:00 書初め（事業所用） チーム事に2枚ずつ書く。
- 15:00 おやつ・帰りの会 おやつを食べながら帰りの会実施。
- 15:30 餅つき大会終了。 後片付け、反省会
- 18:00 解散

7. 経緯

- ・10/上旬 日時決定
- ・1/～ 備品調達手配、打合せ
臼・杵等一式をはばたきから借用予約（今年は新型コロナウイルス感染防止の為借用せず）
参加者決定
- ・1/ 近隣にチラシ配布（新型コロナウイルス感染防止の為餅つき行わず近隣チラシ配布無）
- ・1/8 備品購入
- ・1/8 前日準備（職員）
- ・1/9 当日 片付け
- ・1/13 写真現像
- ・1/14 報告書作成

8. 反省等

- 今年は新型コロナウイルス感染防止の為お餅つきは実施せず。出来たお餅を購入。お餅つきを行わない為代替にて羽根つき、福笑い、書初めのみ実施。お餅つきを行わないのは法人始まって初の出来事。
- 子ども達が作った飾りが可愛く、華を添えた。毎回さくらにて作成。
- 材料の調達も職員が実施、今年は出来ているお餅を購入。(鏡餅も購入)
 - *今年も持ち帰り用を初めに作る。当日持ち帰り用の袋に名前を記入。(辛み、納豆は他のお餅にこぼれてしまうので今回は用意無。あんこ、きなこ、磯部のみ)
 - *うす杵蒸かし蒸籠釜は今年借用なし。
 - *お餅つきを行わない為保護者参加なし。
 - *今年はお餅つきを行わない火守の準備無。
 - *お餅ち近隣配布今年はなし。
 - *今年の手書きは見本をみて個人の物をまずは作成。事業所張り出し用で4メートルの半紙、筆モップを用意正月、牛を1人1画ずつ書く。完成したものはにじとさくらに掲示。筆が大きかったがそれぞれで書くことが出来き普段では出来ない体験が出来た。完成したものも大きな筆ならではの作品が出来た。
 - *今年じゃがいも、サツマイモふかしは無。副菜に豚汁を用意。
 - *今年進行表の時間通りに進行。
 - *前日に詳細打ち合わせ必要。進行表、レイアウト前日に配布済み。
 - *餅つきの代替行事として羽根つき、福笑いを実施。羽根つきは花浅葱にて作成。福笑いはさくらにて作成。羽根つきは利用者やるのが中々難しかった。福笑いは目隠しが難しかったがそれぞれのひょっとこ、おかめが出来き盛り上がった。
 - *今年もあんこは手作りで頂きました。みんなでおいしく頂きました。
 - *今年はお母様のボランティアがなくさびしかった。
 - *毎年火守をやっていたいるお父様がなく雰囲気が出なかった。
 - *花浅葱より紅白幕借用